

附属物スクリーニング調査技術者講習会
(新規・追加)

実施要領

(令和元年度 第1回 (通算5回) 静岡会場)

令和元年8月

一般社団法人 日本建設機械施工協会
施 工 技 術 総 合 研 究 所

附属物スクリーニング調査技術者 講習会

実施要領

1. 目的

道路付属物の点検、調査において、スクリーニング調査を行うために必要な専門知識や実技を習得し、技術の普及を図ること等を目的としています。

2. 受講対象者

基本的に道路付属物のスクリーニング調査の実務に携わる技術者を対象としています。

点検手法に関わる協力メーカーのスクリーニング調査装置を試験に使用する関係上、次に記載する指定メーカー講習修了者を本講習の受講資格とします。

指定メーカー講習実施会社、及び問合せ先

(1)株式会社リンク

大阪府堺市北区百舌鳥西之町 2-597-2

TEL 072-257-8730

担当者：徳永

点検測定手法：超音波反射法 一探触子 試験片評価

試験装置：キズミー1

(2)株式会社ジオファイブ

埼玉県さいたま市緑区原山 1-12-1

TEL 048-871-3511

担当者：薊

点検測定手法：超音波反射法 一探触子 底面エコー評価

試験装置：コロージョンドクター

3. 受講形式（新規・追加）

受講形式により、スケジュールや申込み方法が異なります。実施要領書内において受講形式によって内容が異なる場合は<新規><追加>と表記します。

<新規>：新たに「附属物スクリーニング調査技術者講習会」を受講する方

<追加>：既に「附属物スクリーニング調査技術者講習会」を合格し「附属物スクリーニング調査技術者認定証」を保持し、別の点検測定手法を受講する方

3. 実施日程

下記会場で実施します。会場までの案内を添付資料-1に示します。

○ 会場：(一社)日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所（静岡県富士市）
本館西側の大会議室

<新規>

○ 講習：令和元年10月23日（水）～10月24日（木）

試験：令和元年10月25日（金）

<追加>

○ 講習：令和元年10月24日（木）12:15～17:00

試験：令和元年10月25日（金）

4. 講習会スケジュール（予定）

<新規>

日程	スケジュール	講師	
10月23日	8:30	受付	
	8:45	協会挨拶	弾性波診断技術協会
	8:50	講習会について説明	施工技術総合研究所
	9:00	背景・経緯・倫理	弾性波診断技術協会
	9:30	腐食について	弾性波診断技術協会
	11:00	休憩	
	11:10	スクリーニング調査	弾性波診断技術協会
	12:00	昼食	
	13:00	測定の基礎知識（超音波の原理、他）	弾性波診断技術協会
	15:15	休憩	
	15:30	測定の基礎知識（板厚測定、他）	弾性波診断技術協会
	17:00	解散	
10月24日	8:30	受付	
	8:50	講習会について説明	施工技術総合研究所
	9:00	測定の基礎知識（目視調査、他）	弾性波診断技術協会
	9:50	休憩	
	10:00	測定対象物に関する知識	弾性波診断技術協会
	11:30	報告書に関する知識	弾性波診断技術協会
	12:00	昼食	
	12:45	実技講習（目視調査、板厚測定）	弾性波診断技術協会
	17:00	解散	
10月25日	8:30	受付	
	8:40	協会挨拶	弾性波診断技術協会
	8:45	試験について説明	弾性波診断技術協会
	9:00	学科試験	弾性波診断技術協会
	10:00	休憩、準備	
	10:20	グループ制で順次、実技試験 終了後随時解散 (最終10班17:40終了予定)	弾性波診断技術協会

注) 1,2日目の昼食（お弁当）を希望される方は申込書に記入下さい。

昼食は1日につき500円を当日持参下さい。

宿泊の手配、及び試験日（3日目）の昼食については各自で対応をお願いします。

なお、講習会会場の徒歩圏内にはコンビニや食事処が少ないためご注意願います。

講習会スケジュール（予定）

<追加>

日程	スケジュール	講師	
10月24日	12:15	受付	
	12:35	協会挨拶	弾性波診断技術協会
	12:40	講習会について説明	施工技術総合研究所
	12:45	実技講習（目視調査、板厚測定）	弾性波診断技術協会
	17:00	解散	
10月25日	8:30	受付	
	8:40	協会挨拶	弾性波診断技術協会
	8:45	試験について説明	弾性波診断技術協会
	9:00	学科試験	弾性波診断技術協会
	10:00	休憩、準備	
	10:20	グループ制で順次、実技試験 終了後随時解散 (最終10班17:40終了予定)	弾性波診断技術協会

注) 宿泊の手配、及び昼食については各自で対応をお願いします。

なお、講習会会場の徒歩圏内にはコンビニや食事処が少ないためご注意ください。

5. 試験、及び評価

<新規>

下記①②の筆記及び実技試験

<追加>

下記②の実技試験のみ（筆記試験は免除）

① 筆記試験

受講項目に対する理解度を試験します。

100点満点の70点程度を基準に合格とします。

② 実技試験

試験体を使用し、実際の調査と同様の調査作業と平行し、報告書を作成していただき、手順、装置の取り扱い、調査結果等を評価します。

試験に用いるスクリーニング調査機（協力メーカーの装置）、及び目視点検工具は当日受講者へ貸与します。（貸与費用は受講料に含む）

100点満点の70点程度を基準に合格とします。

測定結果の評価では、監督官が調査手順や調査機の取り扱い、調査結果をそれぞれ評価します。

注) スケジュールの講習を全て受講しなければ試験は受けることが出来ません。

7. 試験結果

試験結果に基づき合否判定を行い、一般社団法人 弾性波診断技術協会より合否通知書を発行します。また、合否判定の発表は試験日から約 2 週間後に速報として同団体のホームページ上において行います。尚、個人情報保護の観点から受講者番号をもって公表します。

一般社団法人 弾性波診断技術協会 (EITAC) に所属している合格者へは、後日「付属物スクリーニング調査技術者認定証」を発行します。

8. 申込み先および問合せ先

受験を希望される方は「10. 受講者区分別の申込時書類」の書類を「簡易書留」で郵送下さい。申込み頂いた方には、事前に施工技術総合研究所より受講票をお送りいたします。但し、申込みの確認が講習会直前となった場合、当日受付にてお渡しさせて頂くことがあります。

また、<新規>の方へは当日のテキスト一式を一般社団法人 弾性波診断技術協会より事前に送付いたしますので、予習のうえ当日は必ず持参下さい。当日忘れた方への予備の用意は御座いません。

なお、申込書の記入内容は、漢字などの変換ミスや間違いを防ぐため、必ず受講希望者本人が確認をして下さい。

また、郵便到着の問合せは受け付けておりません。「簡易書留」の控えに記載されている簡易書留引受番号を利用し、郵便局のホームページ内「郵便追跡サービス」より確認願います。

記載事項に不備がある場合は受理出来ません。そのまま返送させていただくことがありますので、十分ご注意下さい。

その他、試験内容等についてご不明な点がある場合は、下記までお問い合わせ下さい。

定 員 : 60名
先着順となりますのでお早めにお申込み下さい。

申込期日 : **10月2日(水) 必着**
※テキスト等の書類は10月7日の週までに到着するようお送りいたします。

申込書類の送付先

一般社団法人 日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所 担当：研究第三部 太田、加藤
〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154
TEL:0545-35-0212 FAX:0545-35-3719 E-mail: oota@cmi.or.jp

問合せ先

一般社団法人 弾性波診断技術協会 (<http://www.eitac.jp/>) 担当：米
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2丁目25-11 三幸ビル2F
TEL:03-6661-2131 FAX:03-6661-2171 E-mail: info@eitac.jp

9. 講習会受講料および納入先

受講料は申込者の所属する企業が一般社団法人 弾性波診断技術協会（EITAC）の会員となっているか、また、申込者が同団体の「**根入れ長測定認定技術者**」資格保有の有無により受講料が異なります。

受講者区分	A	B	C	D
<新規>				
EITAC 会員	○	○	×	-
EITAC 根入れ長測定認定技術者	○	×	×	-
指定メーカー講習修了者	○	○	○	-
<追加>				
EITAC 附属物スクリーニング調査技術者	-	-	-	○
講習会受講料	¥75,000	¥80,000	¥90,000	¥55,000

注) 受講料は一人あたりの金額（消費税込み）です。

受講料の振込先は受講票と一緒に送付致します。

10月17日（木）までにお振込下さい。

尚、振込の確認が取れない場合は受講出来ない場合があります。

会社単位で一括支払いや、支店・営業所単位などのご希望がございましたらご連絡下さい。

振込み手数料はご負担願います。

一度申し込まれた受講申請についてはキャンセルすることは出来ません。

受講の有無に係わらず、受講申請をもって受講料の全額納入の義務が生じます。

10. 受講者区分別の申込時書類

- ・ 受講者区分 A
 - (1) 申込書<新規>
 - (2) 指定メーカー講習修了証明書の写し（当日持参可）
 - (3) EITAC 根入れ長測定技術者認定証の写し
 - (4) 証明写真1枚（申込書へ糊付け）

- ・ 受講者区分 B
 - (1) 申込書<新規>
 - (2) 指定メーカー講習修了証明書の写し（当日持参可）
 - (3) 証明写真1枚（申込書へ糊付け）

- ・ 受講者区分 C
 - (1) 申込書<新規>
 - (2) 指定メーカー講習修了証明書の写し（当日持参可）
 - (3) 証明写真1枚（申込書へ糊付け）

- ・ 受講者区分 D
 - (1) 申込書<追加>
 - (2) 指定メーカー講習修了証明書の写し（当日持参可）
 - (3) 証明写真1枚（申込書へ糊付け）

注意事項

指定メーカー講習にて修了した点検手法1つの講習となります。その為、複数の指定メーカー講習を修了し同時に本講習を受講することは出来ません。

「指定メーカー講習修了証明書の写し」を当日までに提出されていない方は受講が出来ません。

証明写真について

- ・ 写真の裏面に生年月日、氏名を記入したもの
- ・ 本人のみが撮影されたもの（提出日の前6カ月以内に撮影）
- ・ 縦40mm x 横30mm
- ・ 正面を向いたもの
- ・ 背景は白か若しくは薄いもの
- ・ 眼鏡、帽子などにより顔の一部が隠れていないもの
- ・ 写真の品質（ノイズ、にじみ）に乱れないもの
- ・ 変色や汚れ、キズがないもの
- ・ 写真専用紙に印刷したもの

1.1. 持参品

<新規>

受講票、筆記用具、健康保険証、等

教材（事前配布テキスト一式）

- ・ テキスト「附属物スクリーニング調査技術講習会」
- ・ 基礎からわかる金属腐食（書籍）
- ・ 附属物（標識、照明施設等）点検要領

汚れてもよい作業着等の服装（実技講習、試験）

<追加>

受講票、筆記用具、健康保険証、等

汚れてもよい作業着等の服装（実技講習、試験）

2

施工技術総合研究所



会場へのご案内

・JR新幹線

新富士駅下車、
タクシー約25分
(約8km)

・自動車

東名高速道路富士ICより、西富士道路に入り、約400m北進して
広見・大淵出口へ、
出口信号を左折し、
次の信号を右折して、
約2km北進し、消防署
手前の看板を左折。

新東名高速道路の新
富士ICからは料金所を
通過後すぐ左側の
御殿場・裾野方面へ、
総合運動公園入口を
左折して約500m北進
して看板を左折。



一般社団法人 日本建設機械施工協会

施工技術総合研究所

<http://www.cmi.or.jp/>

TEL 0545-35-0212 FAX 0545-35-3719